

# 13フロアの系統用蓄電池

## NEXT-e 狭小地にも対応

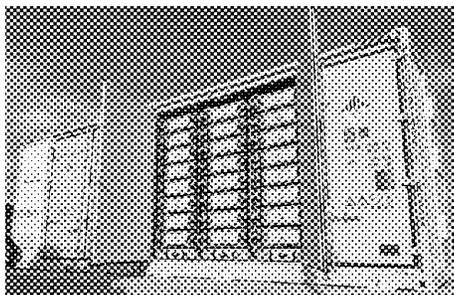
NEXT-e Solutions (東京都世田谷区、井上真壮社長) は、従来より小型な13フロアテナサイズの系統用蓄電池を初出荷した。製品は東京電力グループの東京電設サービス(同台東区)と共同開発した。従来の20フロアテナサイズの系統用蓄電池を日本蓄電池

では導入が難しかった狭小地や変形地にも対応する。2026年度には30サイト以上への設置を予定するなど、日本市場でのさらなる導入拡大を目指す。

NEXT-e Solutionsは13フロアテナサイズの系統用蓄電池を日本蓄電池

(同千代田区)の広島県庄原市の蓄電所に納入した。同社は電力の供給や販売に活用する。出力は2000キロワットで、蓄電容量は9000キロワット時。

同系統用蓄電池の底面積は約10・2平方メートルで、20フロアテナサイズより約4・5平方メートル



小さい。設置に必要な最小の面積は300平方メートルで、総重量は23トンを抑えた。運搬ルート確保が困難な山間部

▲ 広島県庄原市にある日本蓄電池の蓄電所に納入した13フロアテナサイズの系統用蓄電池

や都市部への設置や搬入の円滑化が期待できる。

従来の空冷方式から水冷方式としたことで冷却効率を向上させ、システムの高密度化を実現した。また東電グループの知見を生かし、延焼防止策など多重の安全機構を組み込んだ。